

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ

2019
2020

会 長……小林 弘尚 副会長……宮崎 正彦 幹 事……松本 啓介
 会 計……入江 容子 SAA……千金 周一 活動記録担当リーダー……森下 泰年



例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■創 立: 昭和36年2月23日 ■事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

今週の例会	2019年8月20日(火) 第2840回
	◆ロータリーソング ◆委員会事項 奉仕の理想 入会記念日御祝
	◆献立 ◆卓話 和食 古瀬俱之ガバナー講話

次週の例会	2019年8月27日(火) 18:00~ 第2841回
	◆ロータリーソング ◆納涼夜間例会 我らの生業 鳥取ゴルフクラブ
	◆献立 パーティー料理 レストラン

前 回 の 例 会

2019年8月6日(火)

会長挨拶

会長拝命後、早くも一ヶ月が経過しました。一体RCの会長に求められるものは何だろうか? 自問自答してみました。

【会長に求められるもの】

- ・会の運営管理責任。= 指導能力+ 会員の尊敬と信頼。普遍的事項。
- ・奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップの本質をよく理解して、会の運営管理に資する。

【例会について】

- ・楽しい例会とは「会員一人一人が例会に参加していると感じる」例会。

- ・常に必要なR情報、職業情報が伝わる例会。
- ・会員の為になる例会。

具体的にプログラム委員会、SAAと協議する必要性あり。

【ロータリーの友について】

- ・内容= 我々の読んでいる雑誌は、全世界31地域で発行されている。
- ・日本で発行される地域雑誌である。RIの考え方、各地区の活動状況や考え方、活動状況の情報収集に有益である。是非、継続的に愛読を勧めます。最後に『会長をすると幸せになれる』を紹介しておきます。ご一読ください。

幹事報告

1. 到着文書

- 1) ロータリー日本財団から「確定申告用の寄付金領収書」が届きました。再発行できませんので大切に保管してください。
- 2) 8月のロータリーレート1ドル108円。
- 3) 仙台で行われる第15回日韓親善会議開催の連絡がありました。環境がいかに悪くても両国のロータリアンの友好の輪を広げ、新しい友を作るため参加下さい。

2. 連絡事項

- 1) 東部5クラブの会長幹事会の報告
 - ・合同例会は来年2月21日(金)午後6時からホテルニューオータニ鳥取で開催決定。
 - ・米山奨学生の交流のため5クラブで山登りを計画中。
 - ・ゴルフは年2回開催、1回目は11月17日(日)。
- 2) 来週は休会です。次の8月20日は古瀬ガバナーを迎えての例会です。
- 3) 事務局は8月13日から16日まで夏季休暇。

3. 例会変更・メーキャップ情報

クラブ名	日にち	受付会場
鳥取RC	8.29(木)	アクティビル鳥取5階
鳥取中央RC	9.9(月)	ホテルニューオータニ鳥取
米子南RC	8.26(月)	ANAクラウンプラザホテル

新会員入会式

足立日出男(あだちひでお)さん 62歳
とりぎんリース(株) 社長
推薦人: 宮崎正彦さん 松本啓介さん



米山奨学生黄さんより

夏は元々苦手だったのですが、夏が大好きになりました。

会計監査報告 白岩会員より、2018-19年度の会計監査報告がありました。

委員会報告

◎出席率報告

7月30日 会員45名中 欠席12名 73.03%
7月9日 補正後 欠席11名 75.56%

◎誕生日御祝 牧浦繁雄さん 白岩裕己さん

山本潤一さん

ビジター

鳥取RC 今井陸雄さん
鳥取西RC 田中彰夫さん 大野憲一さん

メーキャップ

8/4 広報委員会 道上正規さん

*スマイル報告(本日9,000円 累計70,000円)

田中彰夫さん(鳥取西RC) 久しぶりです。お世話になります。

小林弘尚さん 8月4日(日)倉吉市でシニアソフト

ボール西日本大会の鳥取県予選会が行われ、我が鳥城チームが優勝。9月14日～15日、丸亀市で行われる西日本大会に鳥取県代表で参加します。

宮崎正彦さん 全英女子オープンで優勝した洪野日向子選手が大好きな、足立日出男さん入会おめでとうございます。

松本啓介さん 足立さん入会歓迎いたします。会員との交流を深めてロータリーをお楽しみください。

田村文男さん 足立さん、ようこそ北ロータリークラブへ！！

笹野眞紀さん 足立さん、御入会おめでとうございます。

福田 収さん 暑い日が続きます。体調には気を付けてください。

入江容子さん 牧浦さん、先日はお世話になり有難うございました。

白岩裕己さん 日本女子42年ぶりのメジャー優勝の快挙を達成した洪野選手！最高すぎです。凄すぎです！！

*2大御祝(本日4,000円 累計20,000円)

牧浦繁雄さん } 誕生日
白岩裕己さん }

「新委員長・担当リーダー抱負」

地域奉仕委員長・職業奉仕担当リーダー白岩裕己さん
本年度、地域奉仕委員会の委員長・職業奉仕担当リーダーを務めさせて頂くことになりました。

入会5年目と、まだまだロータリークラブでの経験は浅く、不安なスタートとなりますが、諸先輩の皆様方から様々なアドバイスを頂きながら、本年度の活動計画を遂行していきたいと思っております。

昨年度は、同委員会の青少年奉仕担当リーダーを務めましたが、私の力不足によりRACの休会問題に発展し、現在主立った活動は出来ておりませんので、本年度はアクトの活動が軌道に乗るまで、田中英剛担当リーダーとともにアクト会員を支援し、活動を見守りたいとも思っています。

職業奉仕については、例年通りとなりますが、四つのテストの唱和、職場奉仕をテーマとする卓話、職業奉仕賞の開催、職場訪問の実施を計画しています。

具体的な計画はこれからとなりますが、悔いの無いよう頑張ってお返し活動し、私自身も勉強したいと思っております。

社会環境奉仕担当リーダー 前田清吉さん

例年行っている青島・砂丘一斉清掃は区分でいうと「環境奉仕」である。「社会奉仕」とは具体的にはどうしたらよいか頭を悩ますところであり、今後一年皆さんの意見を頂きながら検討したい。

青少年担当リーダー田中英剛さん

鳥取北R.C.の青少年奉仕は、ローターアクト、勤労学生表彰等を通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を発揮し、伸ばしていけるよう支援することです。

今年度の事業は以下の通りです。

<勤労学生表彰> 昨年同様2名選出していただく予定です。事前に学校の先生にも確認しながら、お話が出来たらと考えています。

<ローターアクト> 事業計画目標の段階では休会をしたいとの申し入れもありましたが、新規会員も

入り5・6名となり活動継続となりました。ただ、会員減少の傾向は強く、30才までの若手で、アクトに推薦したいと思われる方がおられましたら、是非ともご紹介を頂けたらと思います。

国際奉仕委員長・国際奉仕担当リーダー 森本美明さん

国際奉仕委員会は、3つの専門部会があります。国際奉仕担当リーダーは森本美明、ロータリー財団担当リーダーは田中和夫、米山記念奨学会担当リーダーは田村文男です。以上3部会を、リーダーを中心として4名の委員が補佐していきます。

国際奉仕担当リーダーとしては、従来の方針を継続して、次のことを行っていきます。

- ・平和・紛争予防(2月)を深める卓話を会員の中より企画します。
- ・米山記念奨学生(黄子超さん)の支援と交流を深めます。
- ・ロータリー財団、米山記念奨学会の活動を引続き後方支援するために、全会員が協力して活動を推進します。
- ・ロータリー財団地区補助金事業を実施します。(里山整備事業)
- ・地域の国際交流機関や団体との交流を図り、国際理解を深める努力をします。

ロータリー財団担当リーダー 田中和夫さん

前年度に引き続き当クラブの運営方針に基づき、ロータリー財団に対する協力とその制度の活用を計画しております。

- ・本年度の活動内容としましては、ロータリー財団への寄付目標1人当たり150米ドルとします。
 - ・ロータリーの大きな目標であります「ポリオ撲滅」のための寄付を1人当たり2,000円とします。
 - ・100万ドルミールを実施します。
 - ・11月のロータリー財団月間に補助金を活用した財団事業を行います。この財団事業ですが、前々年度より鳥取県東部森林組合の協力を得て、里山整備事業を行っております。本年度も事前に東部森林組合さんに竹林を伐採して頂きクヌギの苗木を植樹する内容で申請しております。整備場所は現在検討中です。
- 昨年度同様、本年度一年間よろしくお願い致します。

米山記念奨学会担当リーダー 田村文男さん

今年度は、以下の点を重点実施します。

- ・寄付額については、一人あたり普通寄付を5,000円、特別寄付は10,000円を目標とします。
- ・米山ミールを年6回実施します。
- ・米山奨学生には例会出席時に受付をしてもらう、家族会へ出席してもらうなど会員との交流を積極的に進めます。

以上の点を進めるにあたり、会員の皆様に、米山奨学金の趣旨、目的、運用状況に関する理解が進むよう、卓話などで十分説明し、気持ちよく寄付して頂けるよう努力いたします。

また、本年度お世話をしている奨学生の黄君は、積極的に本クラブの会員とのコミュニケーションも活発にとってくれています。彼との繋がりが今後とも続くよう、学友会への参画などを働きかけたいと思っております。

(担当 坂根 裕)